

令和5年度 第3回扶桑町地域公共交通会議 議事要旨

日時：令和5年11月6日（月）午前10:00～

場所：扶桑町役場2階大会議室

出席者：〈委員〉18名中16名

中部大学教授《会長》	磯部 友彦
犬山タクシー株式会社	長屋 涼
愛知県タクシー協会	松浦 秀則
公益社団法人愛知県バス協会	小林 裕之
犬山タクシー株式会社 運転手代表	永川 博之
扶桑町老人クラブ連合会代表	間宮 進示
扶桑町身体障害者福社会代表	源口 千秋
扶桑町山那地区代表	大滝 雅男
扶桑町北新田地区代表	長瀬 直子
国土交通省 中部運輸局愛知運輸支局	宮川 高彰
愛知県都市・交通局	吉野 敬太
愛知県一宮建設事務所 維持管理課長	渡邊 浩行
愛知県犬山警察署 交通課長	早川 健太
扶桑町副町長《副会長》	北折 廣幸
名古屋鉄道株式会社	花村 元気（随行者 後藤 泰之）
社会福祉法人 扶桑町社会福祉協議会	安井 友貴
株式会社アイシン	杉山 仁

〈事務局〉5名

町長	鯖瀬 武
生活安全部長	長谷川 明夫
生活安全部 地域協働課長	兼松 孝行
生活安全部 地域協働課 統括主査	林 幸弘
生活安全部 地域協働課 主事	横井 航太

会議資料：資料1：チョイソコふそう実証運行経過報告について（概要版）

資料2：扶桑町地域公共交通計画素案について

資料3：地域公共交通運行・地域公共交通計画策定スケジュール

参考資料：扶桑町地域公共交通会議設置条例

1 開会

【事務局】 開会の挨拶を行う。

2 町長あいさつ及び委嘱状伝達

【町長】 扶桑町地域公共交通会議に皆様方大変ご多忙の中ご出席賜りまして、誠にありがとうございます。

チョイソコふそうを昨年の10月に実証運行を始めることができました。当初の予定では今年度から本格運行を目指しておりましたが、来年の10月を目指して修正をしておりますので、よろしく願います。昨年10月から多くの町民の方から本当に便利になったというお声も聞いておりますが、課題も少しずつ見えてきたところです。その点も、皆様のご意見を賜りながら、よりよいシステムになるようしていきたいと思っております。

昨年度から2年かけて策定してまいりました公共交通計画については引き続きご検討していただきたい。

委嘱状は、本来直接お一人お一人にお渡しさせていただくのが本意でございますが、時間の都合上、机上配布にさせていただきます事をお許しいただきたい。

今後、増えていく高齢者の方にやさしいまちづくりを目指して、施策を進めてまいりたいと思っております。

簡単でございますが、挨拶とさせていただきます。本日はよろしく願います。

(町長退出)

【事務局】 扶桑町地域公共交通会議の委員数18名に対し、本日は16名が出席されています。過半数を超えていますので、本日の会議が成立していることを宣言します。

3 会長及び副会長の選出

【事務局】 扶桑町地域公共交通会議設置条例に基づき会長及び副会長を委員より選任させていただきます。

【松浦委員】 磯部委員を会長に推薦します。

【事務局】 異議はあるでしょうか。異議はなさそうですので、磯部委員を会長に選任させていただきます。

それでは磯部会長にご挨拶をいただきます。

【磯部会長】 お天気の良い時は外へ行きたいと思いますが、人間はなぜ行動するかという議論がありますが、私は単純に動物だからと簡単な説明をするのですが、移動能力が優れた動物かということ、空を飛べるわけではないし、早く走れるわけでもない。能力のない動物ですので、その点をどうするかということ、道具を使ったり仕組みを使ったりして、なんとかやっているということだと思います。それを延々とやるのですが、どんな道具や仕組みが良いのかということ、我々人間の為に皆さん一緒に考えていただきたい。よろしく願いいたします。

【事務局】 ここからの議事進行は磯部会長にお願いします。

【磯部会長】 副会長の選出を行います。条例の第4条第2項の規定に基づき、副会長は副町長の北折委員にお願いいたします。
皆さん、ご異議はないでしょうか。

【委員】 異議なし。

【磯部会長】 それでは副会長は北折委員にお願いします。
本日の議事録署名人は小林委員と早川委員にお願いします。

4 議題

5 報告事項

① チョイソコふそう実証運行経過報告について

【事務局】 事務局林統括主査より資料1に沿って説明

【磯部会長】 皆様からのご質問等あればお受けしたいが、いかがでしょうか。
1年を通しての集計で、月毎のものもあるが、振り返って細かい分析が今後されていくが、それを基にチョイソコふそうがどのように使われているか詳しく解ってくると良い。

【杉山委員】 江南厚生病院については、行きはチョイソコを利用し、帰りは別の交通手段を利用していることが想定されるが、利用状況を把握しているか。

- 【事務局】 詳細な利用状況は把握できていない。
- 【杉山委員】 アンケート等で把握できる機会があれば教えていただきたい。
- 【磯部会長】 他のバス停でも乗車と降車の差が大きいものがみられる。
医療関係の傾向なのか、施設の特異な傾向なのか、厚生病院だけでなく色々あると思うので、色々な方法を使って情報収集をしてもらいたい。
- 【事務局】 大川胃腸科クリニック等も同様な傾向にありますが、近くにマックスバリューがあり、通院後に買い物をして帰るといった行動が想定される。
- 【磯部会長】 他にありませんでしょうか。
- 【宮川委員】 チョイソコ利用者は利用登録されているかと思しますので、利用者番号でチェーンリップを把握して欲しい。乗合率の件について、1人が申し込んで複数人利用したか、最初から複数人が予約して利用されたのか、どちらかわかれば教えていただきたい。
- 【磯部会長】 最初から複数人で乗る場合と、ひとりが申し込んだ場合との違いがわかるか。
- 【事務局】 データ上は結果として何人乗り合わせたかしかわからない。
- 【磯部会長】 他にいかがでしょうか。
かなり細かくデータがとれるので、更に把握・検討が出来ると思う。工夫してデータを分析してもらいたい。

6 協議事項

① 扶桑町地域公共交通計画素案について

- 【事務局】 事務局林統括主査より資料2に沿って説明
- 【磯部会長】 地域公共交通計画は昨年度より作っており、昨年度は主に調査をし、情報収集してきた。それに基づいて何をやっていくのかが大事である。目指す姿が基本方針として3つあり、その中に施策がある。これから皆さんと検討して確定していくので、この内容につい

てご意見いただきたい。

【小林委員】 基本方針1でタクシーが重要と位置づけされているが、一方で指標にタクシーの目標値と実績が入っていないが、どういうことか。

【事務局】 本来はタクシーの利用者数も入れるべきだが、扶桑町に関連するタクシー利用者が不明であり、代わりに確認指標3でタクシーチケットの利用回数を代替案としている。

【磯部会長】 圏域の範囲に関して難しいものがあるが、タクシーも重要な乗り物である。
他にいかがでしょうか。他に追加した方がよい項目などご提案いただきたい。

【宮川委員】 基本方針1の施策1-③チョイソコふそうの検証の継続となっているが、(4)実施スケジュールでは1-③チョイソコふそうの運行の確保・維持・改善となっているが、本編に合わせるということによいか。

(4)実施スケジュールの2-②や3-②などの子どもを対象とした取組みは、現在は具体的にどのような事を考えているか、どのような交通指導を対象にしているか等あれば教えていただきたい。

【事務局】 (4)実施スケジュールの1-③はチョイソコふそうの検証の継続に訂正する。

イメージとしては小学校にチョイソコの車両で出向き、乗り方の指導等をしていきたいと考えている。

【磯部会長】 これからということですね。学校なので教育委員会との調整も必要である。

3-②は子どもに限定せず、高齢者も対象にしてもよいと思う。

【事務局】 乗り方教室は全町民を対象としている。3-①のイベントと関連してチョイソコの車両も活用して、公共交通の説明等も実施していきたい。

【宮川委員】 チョイソコふそうに限定せず、名鉄犬山線やタクシーなど、いろいろな交通手段を絡めてやって欲しい。

【事務局】 そのように実施していきたい。

【磯部会長】 具体的な施策の中身についてご提案いただいた。

【花村委員】 地域住民の足としての移動手段の確保は読み取れるが、来街者への対応はどのように考えているのか。例えばタクシーの指標が出しづらいということだが、基本方針3でタクシー運転手の人材不足とあるが、駅に待機タクシーがいないと来街者は町内を移動しにくいと思う。町内では難しいかもしれないが、タクシー運転手の人材・台数の維持を考えていくと、来街者に安心を与えるのに重要ではないかと思う。

確認指標1で、鉄道は乗降者数、チョイソコふそうは利用件数ではなく利用人数で、ギャップあると感じた。

【事務局】 来街者への移動手段の確保については、各駅の待機タクシーの確保をタクシー事業者と協議をかさねて努めていきたい。

確認指標1のチョイソコふそうは延利用者数に訂正する。それに伴い基本方針1の現況値も併せて訂正する。

【磯部会長】 駅の利用者数というのは、乗車と降車の人数を併せて乗降者数で集計しており、この場合の利用者数というのはどういうことなのかということではないか。

【花村委員】 チョイソコふそうは町内利用が多いため乗降で見るとダブルカウントとなり、鉄道利用と比較した場合、利用者数より予約件数の方がいいのではないか。

【杉山委員】 確認指標2について、移動に対する利用者数といった指標だけでなく、移動に伴う健康増進など波及効果もあるため、一人当たり町負担額以外の評価指標を加えて欲しい。イベント実施回数や参加人数等を基準にしてはどうか。

【事務局】 記載方法を含めて検討したい。

【磯部会長】 交通とは生活するための道具で、それで生き活きとしているというのが指標化されとよい。検討願いたい。

整理すると、確認指標の辺りがどのようにするか議論があるので精査することと、少し表現を修正することで、概ねご承認いただけますか。

【委員】 異議なし。

【磯部会長】 全会一致で承認とする。

② 監事の選任について

【事務局】 地域公共交通会議財務規定に基づき、監事を2名選任させていただきたい。

間宮委員と安井委員を推薦させていただきたい。

【磯部会長】 お二人を選任させていただいてよろしいでしょうか。

【委員】 異議なし。

【磯部会長】 全会一致で承認とする。

③ 地域公共交通運行・地域公共交通計画策定スケジュールについて

【事務局】 事務局林統括主査より資料3に沿って説明

【磯部会長】 当会議は地域公共交通計画策定とチョイソコふそうの本格運行の大きく2つの検討事項があります。

ご意見あれば伺いたいが、いかがでしょうか。

チョイソコふそうの本格運行にあたっては情報収集をして、それを基に最終判断をしていく。

パブリックコメントまで日がありませんので、先の計画素案の修正については会長一任で対応させていただきます。

皆さん、よろしいでしょうか。

【委員】 異議なし。

【磯部会長】 全会一致で承認とする。

7 その他

【杉山委員】 チョイソコふそうお出かけイベントの開催実績を報告、チョイ Coin のサービス導入に関する案内。

【磯部会長】 今回の件についてお聞きしたいことはありますでしょうか。
色々なイベントは事務局やアイシンさんだけでなく、皆さんで考えて
いただきたい。出来る事やしたい事などあると思うので、皆でやっ
ていきたい。

【吉野委員】 my route の紹介。

【磯部会長】 これについてお聞きしたいことはありますでしょうか。
スマホを使うきっかけになるとよい。活用してください。

【事務局】 チョイソコふそうの車両事故が3件ありましたことを報告します。

【長屋委員】 対策として前回の実証運行期間に無事故の乗務員に代わり、今後、
原因解明や改善に努めます。

8 閉会

【事務局】 第4回の地域公共交通会議は来年2月5日（月）の午後に開催を予
定しています。
閉会の挨拶を行う。

令和 5 年 12 月 11 日

本書は、令和5年11月6日に開催された扶桑町地域公共交通会議の議事要旨に相違
ないことを証する。

署名人 小林 裕之

署名人 早川 健太